

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月30日

上場取引所 東大

上場会社名 タカラスタンダード株式会社
 コード番号 7981 URL <http://www.takara-standard.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 岳夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役(経理部長) (氏名) 田中 茂樹
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月8日

TEL 06-6962-1531

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	40,525	—	2,032	—	2,240	—	1,248	—
20年3月期第1四半期	41,647	0.2	2,243	0.3	2,320	1.4	1,268	3.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	8.53	—
20年3月期第1四半期	8.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第1四半期	189,372	—	117,547	—	62.1	—	803.08	—
20年3月期	187,437	—	117,046	—	62.4	—	799.63	—

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 117,547百万円 20年3月期 117,046百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	13.00	13.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

なお、20年3月期、および、21年3月期(予想)の期末配当金には、特別配当3円00銭を含んでおります。

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結結果計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結結果計期間	83,000	—	4,100	—	4,200	—	2,300	—	15.71
通期	160,000	2.9	4,700	36.9	4,800	36.7	2,600	68.4	17.76

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 147,874,388株 20年3月期 147,874,388株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 1,503,101株 20年3月期 1,499,264株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結結果計期間) 21年3月期第1四半期 146,372,485株 20年3月期第1四半期 146,384,684株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年5月13日発表の連結業績予想は修正していません。上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、米国の景気減速の影響や、原油・資材価格の高騰を背景とする設備投資や個人消費の伸び悩みなどにより、景気の減速感が強まっております。

住宅市場におきましては、改正建築基準法施行の影響は薄れつつありますが、景気の減速や住宅ローン金利の上昇などの影響で新設住宅着工戸数は依然として伸び悩んでおり、またリフォームにおきましても同様に盛り上がりには欠ける状況にて推移いたしました。また、資材価格の高騰や激しい価格競争など、住宅設備機器業界を取り巻く環境は大変厳しい状況が続きました。

このような状況の下、当社グループは新築需要・リフォーム需要の獲得による売上確保を図るべく「高品位ホーロー」、「耐震システムバス」、オーダー感覚でサイズが選べる「ぴったりサイズ」をキーワードに独自のホーロー技術を活かした商品開発を積極的に推し進めてまいりました。

この結果、当第1四半期における連結業績は、売上高405億2千5百万円、営業利益20億3千2百万円、経常利益22億4千万円、四半期純利益12億4千8百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ19億3千4百万円増加し、1,893億7千2百万円となりました。主な増減は流動資産では、現金及び預金の増加18億7千8百万円など、固定資産では、有形固定資産の減少6億4千万円、投資その他の資産の増加15億7百万円などであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ14億3千2百万円増加し、718億2千4百万円となりました。これは、主に未払法人税等の増加と投資有価証券の時価評価差益の増加に伴う繰延税金負債の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ5億1百万円増加し、1,175億4千7百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年5月13日に発表致しました連結業績予想については現時点では変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。この変更に伴う損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,858	25,980
受取手形及び売掛金	46,519	46,112
商品及び製品	13,612	15,665
仕掛品	1,256	1,172
原材料及び貯蔵品	2,376	2,269
その他	3,749	3,027
貸倒引当金	△165	△160
流動資産合計	95,208	94,067
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	29,602	29,931
土地	35,779	35,772
その他（純額）	8,015	8,333
有形固定資産合計	73,397	74,037
無形固定資産	1,547	1,620
投資その他の資産		
投資有価証券	13,520	11,585
その他	5,704	6,134
貸倒引当金	△4	△8
投資その他の資産合計	19,219	17,711
固定資産合計	94,163	93,369
資産合計	189,372	187,437

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,998	29,398
短期借入金	9,900	6,100
コマーシャル・ペーパー	1,000	—
1年内償還予定の社債	—	5,000
未払法人税等	1,112	520
その他	11,019	10,281
流動負債合計	52,030	51,300
固定負債		
長期借入金	6,400	6,400
退職給付引当金	11,272	11,117
役員退職慰労引当金	605	597
その他	1,515	975
固定負債合計	19,793	19,090
負債合計	71,824	70,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,356	26,356
資本剰余金	30,736	30,736
利益剰余金	55,795	56,449
自己株式	△871	△869
株主資本合計	112,018	112,674
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,171	3,014
土地再評価差額金	1,357	1,357
評価・換算差額等合計	5,529	4,371
純資産合計	117,547	117,046
負債純資産合計	189,372	187,437

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	40,525
売上原価	26,967
売上総利益	13,558
販売費及び一般管理費	11,525
営業利益	2,032
営業外収益	
受取利息	35
受取配当金	135
その他	164
営業外収益合計	335
営業外費用	
支払利息	40
その他	85
営業外費用合計	126
経常利益	2,240
特別利益	—
特別損失	51
税金等調整前四半期純利益	2,189
法人税、住民税及び事業税	1,054
法人税等調整額	△113
法人税等合計	940
四半期純利益	1,248

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前第1四半期に係る財務諸表等

(要約) 四半期連結損益計算書

科目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
	金額(百万円)
I 売上高	41,647
II 売上原価	27,180
売上総利益	14,467
III 販売費及び一般管理費	12,223
営業利益	2,243
IV 営業外収益	205
V 営業外費用	127
経常利益	2,320
VI 特別利益	—
VII 特別損失	106
税金等調整前四半期純利益	2,214
法人税等	945
四半期純利益	1,268